

(別紙) 対象メニュー

メニュー名	概要	補足説明
管理機能	サービスのご利用状況の確認や、サービスをご利用いただく上での様々な管理機能をポータル画面上か、APIにてご提供	
共通機能ゲートウェイ	お客さまテナントから共通機能（ライセンス認証用サーバーやNTPサーバーなど）へ接続するための機能を提供	
Support	お客さまが解決できない問題に対して、いくつかの機能提供によってサポートを提供	
パートナー	再販事業者モデルをご利用のパートナーさま向けに協業を実現するための仕組み、これをサポートするための機能を提供	
Deployment manager	各種リソースを一括して作成、編集、削除し、システム構築を容易にする機能を提供	
ベアメタルサーバー	物理サーバーをオンデマンドで提供	
仮想サーバー <サーバインスタンス>	共用の物理サーバーに収容されるお客さま専用の仮想サーバーを提供	
イメージ保存領域 <イメージ管理>	外部環境にあるお客さまイメージを持ち込むための保存領域の提供、イメージ保存領域に登録したイメージからのリソース作成、Enterprise Cloud 2.0(以下ECL2.0とする)に係る仮想サーバーのリソースのイメージファイル取得機能の提供	
OS	OS のライセンス提供	ライセンスのご提供のみで、OS管理はお客さま責任範囲となります
ブロックストレージ (IO性能確保)	ロジカルネットワーク経由でiSCSIプロトコルにより接続可能なブロックストレージを提供	
ファイルストレージ (プレミアム)	ロジカルネットワーク経由でNFS(v3)プロトコルにより接続可能なファイルストレージを提供	
ファイルストレージ (スタンダード)	ロジカルネットワーク経由でNFS(v3.0/v4.0/v4.1)プロトコルによる接続可能なファイルストレージを提供	
インターネット接続 <クラウド/サーバー インターネット接続 ゲートウェイ>	Enterprise Cloud 2.0にて利用可能なインターネット接続機能を提供	
ロジカルネットワーク	Enterprise Cloud 2.0に係るロジカルネットワークに接続する機能を持つ機器との間をL2ネットワークで接続する機能を提供	
ファイアウォール	共用の物理サーバーに収容されるお客さま専用の仮想サーバーにインストールされたファイアウォールを提供	

ロードバランサー	共用の物理サーバーに收容されるお客さま専用の仮想サーバーにインストールされたロードバランサーを提供	
VPNゲートウェイ <クラウド/サーバー VPN接続ゲートウェイ>	当社NWサービスの「Flexible InterConnect (with U)(Enterprise Cloud 2.0接続)」の提供機器の1つとして、Enterprise Cloud 2.0環境内にお客さま専用の仮想ルーターを提供	
Flexible InterConnect ECL2.0 Connection <クラウド/サーバ Flexible InterConnect 接続ゲートウェイ>	当社NWサービスのFlexible InterConnectとEnterprise Cloud 2.0を接続するための機器の1つとして、Enterprise Cloud 2.0環境内にお客さま専用の仮想ルーターを提供	
コロケーション接続(CIC) <クラウド/サーバー コロケーション接続>	Enterprise Cloud 2.0のロジカルネットワーク(データプレーン)と近隣の当社指定のデータセンターにおけるお客さま自身のコロケーションラックとの接続を提供	対象の接続プラン 1Gbps(1000BASE-LX) 10Gbps(10GBASE-LR) に限る
Enterprise Cloud 2.0接続 <クラウド/サーバー テナント間接続>	同一リージョン内のEnterprise Cloud 2.0に係るテナント間のロジカルネットワークをL3で接続する機能を提供	
Enterprise Cloud 2.0接続 (ネットワーク共有タイプ) <クラウド/サーバー テナント間接続>	同一リージョン内のEnterprise Cloud 2.0のベアメタルサーバー及び仮想サーバーを異なるテナントのロジカルネットワークにL2で接続する機能を提供	
Amazon Web Services接続 <クラウド/サーバー SD-Exchange Amazon Web Services接続>	Amazon Web ServicesとEnterprise Cloud 2.0を接続するための機器の1つとして、Enterprise Cloud 2.0環境内にお客さま専用の仮想ルーターを提供	
Google Cloud Platform接続 <クラウド/サーバー SD-Exchange Google Cloud Platform接続>	Google Cloud PlatformとEnterprise Cloud 2.0を接続するための機器の1つとして、Enterprise Cloud 2.0環境内にお客さま専用の仮想ルーターを提供	
Microsoft Azure接続 <クラウド/サーバー SD-Exchange Microsoft Azure接続>	Microsoft AzureとEnterprise Cloud 2.0を接続するための機器の1つとして、Enterprise Cloud 2.0環境内にお客さま専用の仮想ルーターを提供	
vSphere	オンデマンドにvSphere ESXiがインストールされたサーバー、プロバイダーライセンスのvSphere ESXi及び仮想サーバーのゲストOS (Windows Server) を提供	ライセンスのご提供のみで、OS、アプリケーション管理はお客様の責任範囲となります
Hyper-V	オンデマンドでのHyper-V機能を有効化したWindows Serverがインストールされたサーバー、プロバイダーライセンスのWindows Server及び仮想サーバーのゲストOS (Windows Server) を提供	ライセンスのご提供のみで、OS、アプリケーションの管理はお客様の責任範囲となります (Hybrid Cloud for Azureを除く)

ゲストイメージ	vSphere/Hyper-Vメニューで利用可能なプロバイダーライセンスの提供	
バックアップ <バックアップローカル/ ダブル保管>	エージェントソフトウェアが導入されたサーバー内のディレクトリおよびファイルのバックアップ、リストア機能を提供	
ネットワーク型セキュリティ <Managed FW, Managed UTM, Managed WAF>	共用の物理サーバーに收容されるお客さま専用の仮想サーバーにインストールされたManaged FW、Managed UTM、Managed WAFを提供	
ホスト型セキュリティ <Managed Anti-Virus, Managed Virtual Patch, Managed Host-based Security Package>	Enterprise Cloud 2.0で利用中のホストのOS上にエージェントをインストールし、ホスト上のセキュリティ機能 (Managed Anti-Virus、Managed Virtual Patch、Managed Host-based Security Package) を提供	
Oracle	Enterprise Cloud 2.0の仮想サーバーメニュー、ベアメタルサーバーメニュー、専用ハイパーバイザーメニューに対し、Oracleソフトウェアライセンスを提供	ライセンスのご提供のみで、OS、アプリケーション管理はお客様の責任範囲となります
SQL Server	Enterprise Cloud 2.0上でSQL Serverライセンス及び動作環境を提供	ライセンスのご提供のみで、OS、アプリケーション管理はお客様の責任範囲となります
HULFT	セゾン情報システムズ社が提供しているHULFTライセンスを月額モデルで提供	ライセンスのご提供のみで、OS、アプリケーション管理はお客様の責任範囲となります
Windows Server Remote Desktop Services SAL	Remote Desktop Services (以下RDS) のライセンスをSAL(Subscriber Access License.)形式で提供	ライセンスのご提供のみで、OS、アプリケーション管理はお客様の責任範囲となります
Arcserve <Arcserve Unified Data Protection>	Arcserve社が提供しているArcserve Unified Data Protection (UDP) Advanced Editionを月額モデルで提供	ライセンスのご提供のみで、OS、アプリケーション管理はお客様の責任範囲となります
モニタリング <クラウド/サーバー モニタリング>	Enterprise Cloud 2.0に係る仮想サーバーをはじめとする各種リソースの情報を収集し、当社が指定する方法により収集した情報をレポートする機能を提供	
モニタリングログ <クラウド/サーバー モニタリングログ>	Enterprise Cloud 2.0におけるサーバー作成等のお客さまによる操作ログを提供	

(注)

- ・ 2021/5/25 にサービス名が Enterprise Cloud2.0 から Smart Data Platform サービスに変更となります。それに合わせて一部メニュー名も変更となります。変更となるものは、括弧(<>)内に変更後の名称を記載しております
- ・ Oracle は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

- ・ Microsoft、Windows、Windows Server、Azure、SQL Sever、Hyper-v は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標もしくは商標です。
- ・ Arcserve は、Arcserve (USA), LLC. またはその子会社の登録商標または商標です。
- ・ VMware および VMware の製品名は、VMware, Inc. の米国および各国での商標または登録商標です。
- ・ Amazon Web Services は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- ・ Google Cloud Platform は、Google LLC の商標または登録商標です。
- ・ HULFT は、セゾン情報システムズの登録商標です。
- ・ Arcserve の製品名は、Arcserve またはその子会社の登録商標または商標です。
- ・ Veeam は Veeam Software 社の登録商標または商標です
- ・ その他本書記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本言明書の対象となるクラウドサービスにおいて、ユーザが選択できるリージョンは以下です。

- ・ JP1リージョン（日本）
- ・ JP2リージョン（日本）
- ・ JP4リージョン（日本）
- ・ JP5リージョン（日本）